

一般競争入札公告

沖縄県が発注する「沖縄コンベンションセンター及び万国津梁館コンセッション等導入可能性調査業務」について、一般競争入札に付するので、次のとおり公告する。

平成 30 年 11 月 9 日

沖縄県知事 玉城 康裕



1 一般競争入札に付する事項

- (1) 件名 「沖縄コンベンションセンター及び万国津梁館コンセッション等導入可能性調査業務」
- (2) 契約の内容 仕様書及び入札説明書による。
- (3) 契約期間 契約締結日の翌日から平成 31 年 1 月 31 日
- (4) 納品場所 沖縄県文化観光スポーツ部 MICE 推進課

2 一般競争入札に参加する者に必要な資格に関する事項

本件に係る入札に参加できる者は、次に掲げる要件をすべて満たす者とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当していないこと。
- (2) 沖縄県土木建築部における平成 29・30 年度測量及び建設コンサルタント等業務入札参加登録資格者名簿に土木関係コンサルタントとして登録が有効であること。
- (3) 入札参加資格審査申請書等の提出期限日から落札者決定の日までの期間において、沖縄県の工事等契約に係る指名停止等の措置要領に基づく指名停止がなされていないこと。
- (4) 警察当局から、暴力団員が実質的に支配する建設業者又はこれに準じるものとして、沖縄県土木建築部発注コンサルタント業務等からの排除要請があり、当該状況が継続している者でないこと。
- (5) 会社更生法（平成 15 年法律第 154 号）に基づく更生手続開始の申立てをした者にあつては更生計画の認可がされていない者又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続開始の申立てをした者にあつては再生計画の認可がなされていない者ではないこと。
- (6) 以下のア及びイ全ての項目に該当する 1 件以上の実績（以下「業務実績」という）を有していること。
 - ア 平成 20 年 4 月 1 日以降、入札日までに契約履行が完了した業務実績
 - イ 以下を満たす調査業務に係る業務実績
 - 業務内容 PPP/PFI 事業又は公共施設等運営権制度等の導入に係る調査、検討又はアドバイザー業務
 - 発注者 国、県、市町村又は公社公団等の公共団体

3 入札参加資格の確認等

入札参加を希望する者は、別に配布する「一般競争入札参加資格確認申請書」及び関係資料（以下「資格確認資料」という。）を持参により提出し、入札参加資格の確認を受けなければならない。

- (1) 申請書等の入手方法等（県のHPからも入手出来ます）
 - ア 期間 平成 30 年 11 月 9 日（金）から平成 30 年 11 月 21 日（水）（土曜日、日曜日及び祝祭日を除く。）
 - イ 時間 午前 9 時から午後 5 時まで
 - ウ 場所 沖縄県文化観光スポーツ部 MICE 推進課 施設整備班

(2) 申請時期

- ア 期間 平成 30 年 11 月 9 日（金）から平成 30 年 11 月 21 日（水）（土曜日、日曜日及び祝祭日を除く。）
- イ 時間 午前 9 時から午後 5 時まで
- ウ 場所 沖縄県文化観光スポーツ部 MICE 推進課 施設整備班
- エ 提出部数 一部

- (3) 入札参加資格の確認結果通知
資格結果は、郵送により通知する。

4 契約条項を示す場所及び期間

- (1) 場 所 沖縄県文化観光スポーツ部 MICE 推進課 施設整備班
- (2) 期 間 平成 30 年 11 月 9 日（金）から平成 30 年 11 月 26 日（月）（土曜日、日曜日及び祝祭日を除く。）

5 入札執行の場所及び日時

- (1) 場 所 沖縄県庁 9 階 会議室
- (2) 日 時 平成 30 年 11 月 26 日（月） 16 時 00 分

6 入札保証金に関する事項

- (1) 入札に参加しようとする者は、「沖縄県財務規則（昭和 47 年 5 月 15 日規則第 12 号）」（以下「財務規則」という。）第 100 条により、契約金額の 100 分の 5 以上の入札保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供しなければならない。
- (2) 但し、次のいずれかに該当するときは、入札保証金の全部又は一部の納付を免除することができる。
 - ア 保険会社との間に県を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、その証書を提出する場合
 - イ 過去 2 箇年の間に国（独立行政法人、公社及び公団を含む。）又は本県若しくは本県以外の地方公共団体と同種、同規模の契約を 2 回以上締結し、これらを全て誠実に履行したことを証明する書面を提出する場合
- (3) 落札者の入札保証金は、契約保証金に充当する。
- (4) その他詳細については、「入札保証金説明書」による。

7 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は無効とする。
なお、無効な入札をした者は、再度の入札に加わることができない。

- (1) 入札参加資格のない者のした入札
- (2) 同一人が同一事項についてした 2 通以上の入札
- (3) 委任状記載内容に不備があるもの（法人名・代表者名の記入漏れや押印漏れ等）
- (4) 2 人以上の者から委任を受けた者が行った入札
- (5) 入札書の表記金額を訂正した入札
- (6) 入札書の表記金額、氏名、印影又は重要な文字が誤脱し、又は不明な入札
- (7) 入札条件に違反した入札
- (8) 連合又はその他不正の行為があった入札
- (9) 入札保証金が所定の金額に達しない者の行った入札

8 その他

- (1) その他詳細については、仕様書及び入札説明書による。